

2020 年度事業計画書

当財団は、自然科学の基礎研究を助成振興し、もって我が国の科学研究の向上発展と人類の福祉に寄与することを目的としている。この目的を達成するため、定款第 4 条に定めるように、自然科学における多岐の分野にわたる(1)基礎的、学際的研究に対する援助、(2)研究者の招聘・派遣、その他国際学術交流に対する援助、(3)学術集会の開催援助及び開催、を公益目的事業として実施している。本年度の具体的な事業内容は以下の通りとする。

I 自然科学の基礎的、学際的研究に対する援助

事業名：研究援助

自然科学における基礎研究に対して研究費の援助を行う。

1) 募集

募集対象：主として独立した研究者による研究であり、2021 年度から実施予定の研究計画を募集する。

募集方法：募集要項を本財団ホームページ上に掲載するとともに、広く大学や公的研究機関、および理事会で決定した推薦指定学会に案内する。推薦指定学会、もしくは本財団関係者（役員等、役員等経験者、および学術参与）から推薦を受けた提案を選考対象として受理する。

2) 選考

援助対象：2019 年度に公募・推薦された研究計画を援助対象とする。

選考方法：選考対象についての書面による一次審査をもとに、物理、化学、生物・医学の各分野の専門家から成る選考委員会により援助課題および援助額を審議し、採択案を作成する。採択案を理事会にて審議し、援助課題および援助額を決定する。

選考方針として、評価が定着して研究資金が得やすいものより、高い目標を掲げた萌芽的・挑戦的基礎研究を重視することとし、以下の点を考慮する。

- ・萌芽的・独創的研究
- ・新規研究グループで実施される研究
- ・学際性、国際性の観点からみて優れた研究
- ・国際協力研究

3) 予算

研究援助総額 3,500 万円（1 件当たり 100～500 万円）

研究交歓会 320 万円

4) 成果報告及び研究交歓会

2020 年 3 月末に研究期間が終了した援助課題（2018 年度援助課題）について、代表研究者から研究成果報告書の提出を要請・受領する。また、同研究者及び本財団関係者を招集

して研究成果について意見交換する成果報告会と本財団関係者による学術講演会を組み込んだ研究交歓会を開催する。

II 自然科学の研究を行うための招聘・派遣、その他国際学術交流に対する援助

事業名：長期間派遣援助

海外における学識交換を通じて学術の国際交流を促し、また共同研究によって相互に研究の学際的あるいは国際的な進展を図るため、海外での研究活動（1ヵ月～1年間）に要する渡航費、滞在費、研究経費等の一部を援助する。

1) 募集

募集対象：2021年4月～2022年3月の間に海外での研究活動を計画・開始する研究者を対象とする。

募集方法：募集要項を本財団ホームページ上に掲載するとともに、広く大学や公的研究機関等に案内する。援助を希望する研究者からの直接応募を受け付ける。

2) 選考方法

選考対象：今年度に応募があった研究計画を選考対象とする。

選考方法：研究主題、派遣の目的や必要性、派遣先での行動計画などについての書面審査をもとに、物理、化学、生物・医学の各分野の専門家から成る選考委員会によって派遣援助対象者の採択案を作成し、理事会にて決定する。

3) 予算

長期間派遣援助総額 70,000 USD（1件当たり 10,000USD）

（2019年度に採択した課題に対して援助を行う。）

長期間派遣者研究交歓会 185万円

4) 成果報告と長期間派遣者研究交歓会

2019年度に援助が終了した研究者に成果報告書の提出を要請・受領する。また、2017年度の長期間派遣援助受領者のうち帰国が確認できた研究者ならびに本財団関係者を招集して研究成果について意見交換する長期間派遣者研究交歓会を開催する。

III 自然科学に関する学術集会の開催援助及び開催

事業名：国際学術集会開催援助

本財団が「山田コンファレンス」および「山田シンポジウム」として定義する国際学術集会の開催主旨に合致する会議を広く募集し、当該国際学術集会の主要な開催経費を援助する。

「山田コンファレンス」とは、以下に示す①を主、②③を従として満たす集会とし、「山田シンポジウム」とは、②を主とし、③を満たすことを強く意識するか、あるいは③を主とした集会とする。

①基礎科学の適切なテーマについて国際的視野で最高レベルの研究の現状を総括する。

- ②基礎科学研究者の世代間の対話によって、若い世代の研究の発展の基礎を構築する。
- ③基礎科学の異分野間の交流を図り、**cross disciplinary** な討論を通じて、新しい発展を模索する。

また、本年度は、例年公募する上記の援助事業に加えて、2022年度の財団設立45周年記念事業として、「トップ・コンファレンス支援（仮称）」を計画・公募する。

1) 募集

募集対象：「山田コンファレンス」および「山田シンポジウム」は、2023年に実施を計画する国際学術集会を対象とする。また、「トップ・コンファレンス支援（仮称）」は、2022年に招致を予定している国際学術集会を対象とする。

募集方法：募集要項等を本財団ホームページ上に掲載し、援助を希望する大会主催者からの直接応募を受け付ける。

2) 選考

選考対象：昨年度に受理した2022年度に開催を計画する国際学術集会を対象とする。

選考方法：受理した国際学術集会計画書ならびに専門分野の選考委員による意見書をもとに選考委員会にて審査し、採択案を作成する。本採択案について理事会にて審議し、援助課題および援助額を決定する。

3) 予算と実施計画

本年度は「山田コンファレンス」等として、本年度に開催する3件の国際学術集会の援助、ならびに2021年度に開催する1件の国際学術集会の援助を行う。援助総額は1,000万円とする。

2020年度開催

- ・第8回アジアパシフィック少数多体系物理に関する国際会議（8月19～23日、金沢市）
- ・第9回ニトロキシドラジカルに関する国際会議（9月13～17日、横浜市）
- ・Wnt2020（9月22～25日、淡路市）

2021年度開催

- ・動物の非対称性の起源（2022年1月25～28日、神戸市）

4) 成果報告

終了後に開催報告書ならびに **Proceedings** の提出を求める。

事業名：山田研究会

山田研究会は若い世代の基礎科学研究者の自由な発想の交換と相互啓発を促進する小規模な集会とし、基礎科学の異分野間の交流を図り、**cross disciplinary** な討論を通じて、新しい発展を模索することも強く意識する実験的な研究集会であり、当財団の主催のもとに行うものとする。

1) 推薦方法

本財団関係者（役員等、役員等経験者および学術参与）から推薦書を添付した開催概要を受理する。

2) 選考方法

提案書、推薦書、専門分野の選考委員による意見書をもとに選考委員会にて採択の可否を審査し、採択の場合は理事会にて承認・決定する。

3) 予算および実施計画

1 研究会あたりの予算は 100 万円を上限とし、原則として 1 件を採択・実施する。

4) 成果報告

開催後、開催責任者に報告書の提出を求める。

各事業の公募期間・選考スケジュール

1. 公募期間

1) 研究援助

募集期間：2020 年 10 月 1 日～2021 年 2 月 28 日

2) 長期間派遣援助

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日に海外へ出発するものを対象とする。

募集期間：2020 年 8 月 1 日～2020 年 10 月 31 日

3) 国際学術集会開催援助

①「山田コンファレンス」・「山田シンポジウム」

募集期間：2020 年 4 月 1 日～2021 年 2 月 28 日

②設立 45 周年記念事業「トップ・コンファレンス支援」

募集期間：2020 年 6 月上旬～下旬

4) 山田研究会

推薦期間：随時、受け付ける。

2. 選考スケジュール

1) 研究援助、国際学術集会開催援助及び山田研究会

第 1 回選考委員会 : 2020 年 5 月 31 日

第 2 回選考委員会 : 2020 年 8 月 1 日

第 1 回臨時理事会（決定承認） : 2020 年 8 月 1 日

2) 長期間派遣援助

第 1 回臨時選考委員会 : 2021 年 2 月中

第 2 回定時理事会（決定承認） : 2021 年 2 月 20 日

IV その他

1. 財団ニュース

本財団の機関紙である財団ニュースを年 2 回発行し、当財団関係者、各援助事業の受領者等に配布、コミュニケーションの一助とする。

2. 事業報告書

令和元年度の事業報告書を発行する。

3. ホームページ

全面的にリニューアルを行う。

事業計画概要

I 自然科学の基礎的、学際的研究に対する援助

事業名	実施計画	予算額
研究援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請課題から 15 件程度を採択・援助する。 ・ 2021 年度の研究援助課題を公募する。 (公募期間：2020 年 11 月 1 日～2021 年 2 月 28 日) 	3,500 万円 —
研究交歓会	5 月 30 日・5 月 31 日開催	320 万円

II 自然科学の研究を行うための招聘・派遣、その他国際学術交流に対する援助

事業名	実施計画	予算額
長期間派遣援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採択課題 7 件を援助する。 ・ 2021 年度の援助課題を公募し、採択する。 (公募期間：2020 年 8 月 1 日～10 月 31 日) 	70,000 USD —
長期間派遣者研究交歓会	11 月 21 日開催	185 万円

III 自然科学に関する学術集会の開催援助

事業名	実施計画	予算額
国際学術集会開催援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年度に実施される国際学術集会を開催援助する。 (2018 年度採択課題、3 件) 	900 万円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2021 年度に実施される国際学術集会の開催準備を援助する。(2019 年度採択課題、1 件) 	100 万円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022 年度開催予定の国際学術集会援助課題を 1 件採択する。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022 年度開催予定の設立 45 周年記念事業「トップ・コンファレンス支援」を公募し、1 件を採択する。 (公募期間：2020 年 6 月上旬～下旬) 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023 年度の国際学術集会開催援助課題を公募する。 (公募期間：2020 年 4 月 1 日～2021 年 2 月 28 日) 	—
山田研究会	1 件程度 採択、実施	100 万円

本事業計画書に変更がある場合、基本的な変更は理事会の決議を要するが、日時の変更など基本的な変更でない場合は理事長に一任する。